

車載機メーカー横断型
動態管理プラットフォーム

traevo

トラエボ



traevo

traⁿsportation & traⁿsformation
e^vo^lution

多重請負構造 × 車載器メーカーごとの壁

= 「データ」の会社間分断

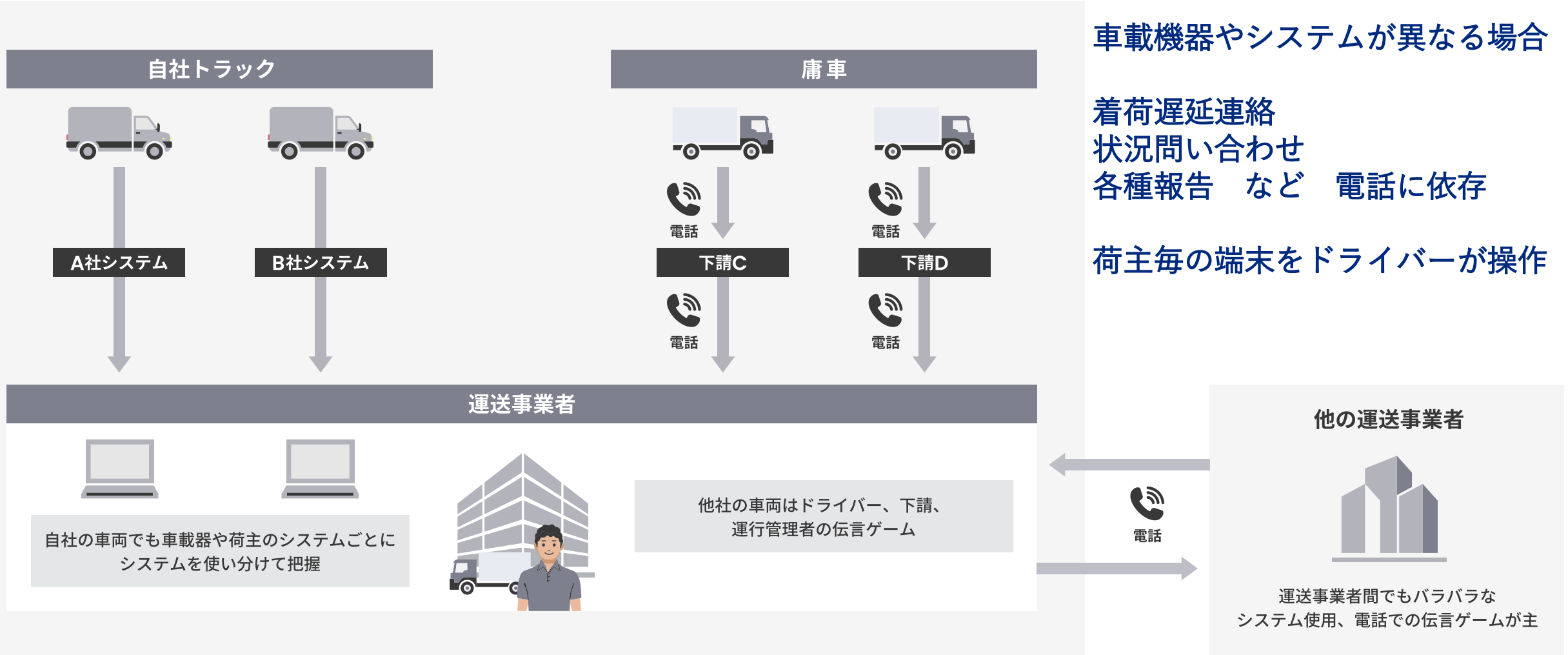


デジタルバリアフリーとなっていない

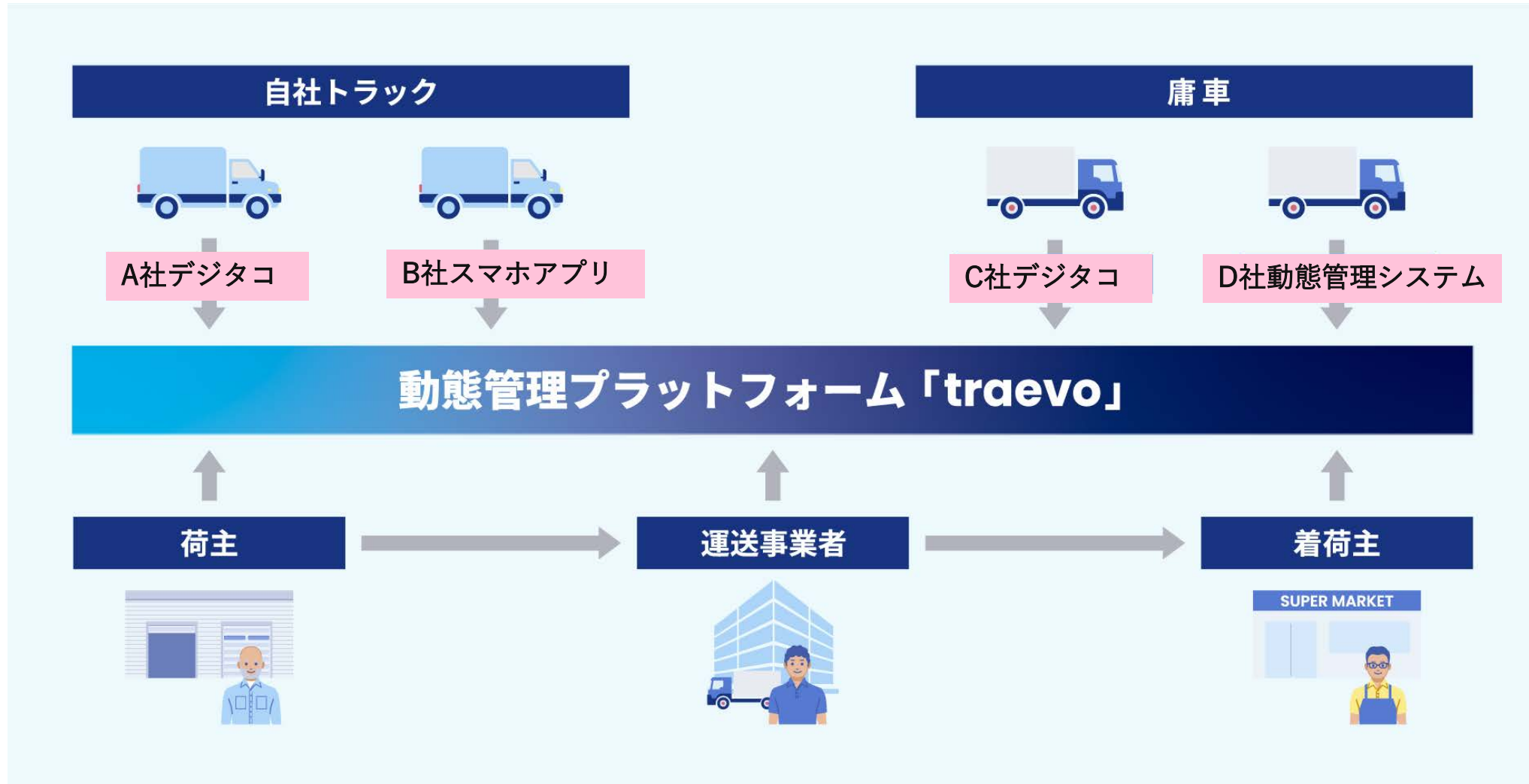
デジタル化・会社間間の利活用が困難



現場のアナログな手順と経験・工夫によって仕事は回っているが・・・



自社、パートナー車両の「車両動態情報（位置、ステータス）」を一元的に管理し、
会社間・関係者間でリアルタイムで把握可能に



TDBCワーキンググループによる研究経緯

年度	テーマ・研究実績	WG 参加企業数
2018	<p>WG05A 「デジタコデータ・インタフェースの標準化」 複数社のデジタコからデータを抽出し、共通項目の洗い出し、フォーマット変換を行い、労働実態の把握、労務管理、分析が可能なことをプロトタイプシステムにより検証した。</p>	11
2019	<p>WG05A 「複数GPS情報によるリアルタイム動態管理」 業務用GPS端末、準天頂衛星みちびき対応端末を車載し、各端末から収集したリアルタイムの位置情報を一画面上にプロットするシステムにより、測位精度の方式比較を行った。</p>	24
2020	<p>WG05A (ものづくり補助金 ビジネスモデル構築型 採択事業) 「様々なデバイスに対応する位置情報管理プラットフォーム構築」 デジタコメーカーの参加社数を大幅に増やし、動態管理サービスベンダー各社にも協力を頂き、各社サービスからリアルタイムに車両走行データを収集、蓄積する「メーカー、ベンダーの垣根を越えて位置情報を収集するデータハブシステム」を構築した。また収集と同時に複数社動態管理サービスへデータ提供を行う技術検証も実施した。</p>	40
2021～	<p>WG05 動態管理プラットフォームの社会実装と活用</p>	53

(今年のWG05発表)



カーボンニュートラル ～精微なCO2排出量の測定と改善～

WG05
動態管理プラットフォームの
社会実装と活用

カーボンニュートラル分科会
担当 間地寛

TDBC Forum 2022

ドラレコ映像で 事故・事件を 早期解決する

WG05
動態管理プラットフォームの
社会実装と活用

TDBC Forum 2022



デジタルバリアフリーな幹線輸送

様々な車載デバイスのステータス情報をプラットフォームに共有し活用する

デジタコの
管理システムでも

荷主元請の
システムでも

自社
システムでも

動態管理
サービスでも

公共サービス
でも

手持ちのデバイス・システムを利用



低コスト 1コイン (台/月)

動態データの流通・活用の自由化

デバイスメーカーフリー

ネットワーク型
デジタコ

動態管理
サービス

スマホアプリ

<対応メーカー例>

矢崎エナジーシステム トランストロン データ・テック 富士通 システック
NSW フレクト ジオテクノロジーズ NTTドコモ アルプスアルパイン

(※対応中、対応予定を含む)

ビジネスレイヤーフリー

荷主

物流

着荷主



ウイングアーク1st株式会社
鈴与株式会社
トランコム株式会社
株式会社トランスストロン
矢崎エナジーシステム株式会社
株式会社首都圏ホールディングス
三興物流株式会社
茨城乳配株式会社
株式会社グローバルワイズ
株式会社データ・テック
物流企画サポート株式会社
一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会

2022年4月12日時点 (株式保有数、50音順)

目標

2025年までの3年間
貨物用車両20万台

ご利用いただく

6/1

無料トライアル開始

9/1

サービスイン



